

統計月報 令和4年1月 城北労働・福祉センター

〒111-0021 東京都台東区日本堤2-2-11 TEL 03(3874)8089 FAX 03(3871)2460 https://www.fukushizaidan.jp/401johoku/

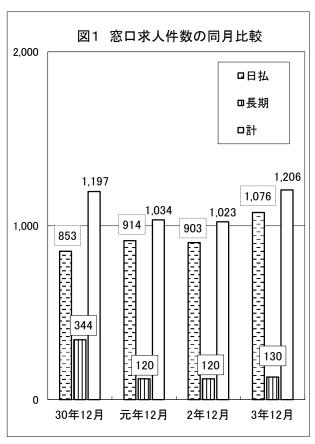
~職業紹介事業の実績(12月)~

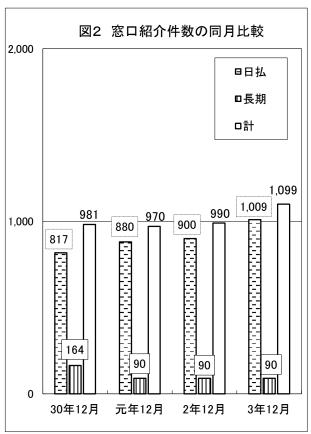
(1) センター窓口における求人件数及び紹介件数の概要

職業紹介事業におけるセンター窓口からの求人件数及び紹介件数は、図1及び図2のとおりとなった。令和3年12月の窓口求人件数は1,206件(前年同月1,023件)、183件の増加(17.9%)であった。

窓口紹介件数は1,099件(前年同月990件)、109件の増加(11.0%)であった。

窓口紹介件数を雇用期間区分別にみると、日払は前年同月比で109件の増加(12.1%)、長期は前年と同数であった。





	30年12月	元年12月	2年12月	3年12月	前年比	増減率(%)
日払	853	914	903	1,076	173	19.2
長期	344	120	120	130	10	8.3
計	1,197	1,034	1,023	1,206	183	17.9

窓口紹介	30年12月	元年12月	2年12月	3年12月	前年比	増減率(%)
日払	817	880	900		109	12.1
長期	164	90	90	90	0	0.0
計	981	970	990	1,099	109	11.0

^{*「}長期」は、求人・紹介ともに延べ数(人数×日数)である。

(2)紹介区分別

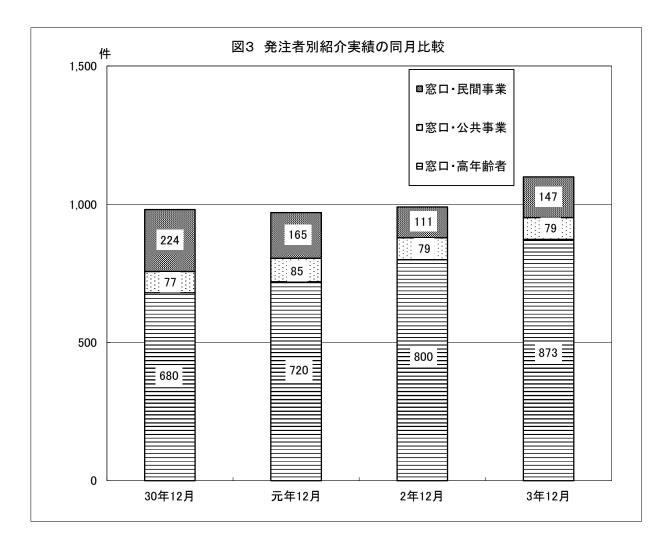
センター窓口からの紹介実績は、紹介区分(仕事の内容(=発注者)別)で以下のように分けられる。

①民間事業

- ②公共事業 (特別就労対策事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事)
- ③東京都の「高年齢者特別就労対策事業」(=輪番紹介)

図3より、センター窓口からの紹介実績をみると、

- ① 「民間事業」は36件の増加(前年同月比32.4%、日払は36件の増加、長期は前年と同数)
- ② 「公共事業」は前年と同数
- ③ 「高年齢者特別就労」は73件の増加(前年同月比9.1%) 窓口計では、109件の増加(前年同月比11.0%)となった。



	30年12月	元年12月	2年12月	3年12月	前年比	増減率(%)
窓口·民間事業	224	165	111	147	36	32.4
窓口·公共事業	77	85	79	79	0	0.0
窓口·高年齢者	680	720	800	873	73	9.1
窓口計	981	970	990	1,099	109	11.0

(3)紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、「『何人』に仕事を紹介したか」という観点から、紹介実績の動向をみる。図4のとおり令和3年12月の紹介実員数(=窓口計)は1,012人であった。(前年同月903人)民間事業では、日払の紹介実員数は87人(前年同月51人)と長期は2人(前年同月2人)であった。また、窓口紹介実績の一日平均は、4.5人であった。

図4 紹介実員数の同月比較

		2年12月	3年12月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓口	民間事業	53	89	36	67.9
	公共事業	50	50	0	0.0
	高年齡者特別就労	800	873	73	9.1
紹介実員数(窓口計)		903	1,012	109	12.1

~生活相談・応急援護事業の実績(12月)~

(1) 受付総数・相談件数(一日当たり受付数・相談数)

令和 3 年 12 月の相談受付件数(=相談数(計))は図 5 のとおり 189 件で、2 年 12 月に比べ 18 件の減少 ($\triangle 0.9$ 件/1 日平均) となり、9 か月連続で前年同期比マイナスとなった。 新規来所件数は 10 件であった。

図5 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

			月	総数	一日平均			
		2年12月	3年12月	増減数	増減率(%)	2年12月	3年12月	増減数
受付		200	189	Δ11	△ 5.5	10.0	9.5	△ 0.5
新規		8	10	2	25.0	0.4	0.5	0.1
	医療相談	1	6	5	500.0	0.1	0.3	0.2
	福祉法(生保等)	2	4	2	100.0	0.1	0.2	0.1
	労働相談	15	7	Δ8	△ 53.3	0.8	0.4	△ 0.4
	応急援護	71	52	Δ19	△ 26.8	3.6	2.6	Δ 1.0
	その他相談	118	120	2	1.7	5.9	6.0	0.1
	相談数(計)	207	189	Δ18	△ 8.7	10.4	9.5	△ 0.9

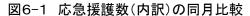
^{*}来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない

^{*} 開所日数は、令和3年12月、令和2年12月とも20日間であった。

(2) 応急援護の内訳

図 6-1 及び図 6-2 のとおり、宿泊相談は月合計で前年同月比 5 件の増加(23.8%)、給食相談は 21 件の減少($\triangle 80.8\%$)、物品相談は 4 件の減少($\triangle 16.7\%$)、交通費相談は 1 件の増加となった。

なお、12月の開所日数は、本年度、2年度、元年度は20日間、30年度は19日間であった。



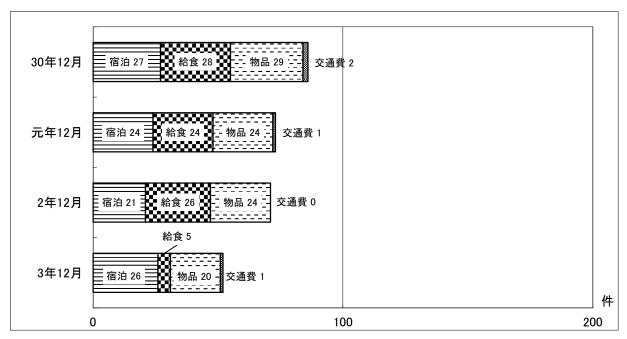


図6-2 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

